

# 2022年6月9日リリース Mist 新機能のご紹介

ジュニパーネットワークス株式会社

JUNIPER   
driven by Mist AI

# はじめに

- ❖ 本ドキュメントは以下のリリースノートを抄訳したものです

<https://www.mist.com/documentation/June-9th-2022-updates/>

- ❖ 本ドキュメントは2022年6月時点のMist cloudのGUIを使用しております
- ❖ 実際の画面と表示が異なる場合がございます
- ❖ 内容について不明な点、ご質問等ございましたら担当営業までお問い合わせください

# 本リリースで追加された機能一覧

## Simplified Operation

- APヘルスSLE
- MSP階級の導入
- インベントリ管理ページの改善
- アクセスポイントのリスト表示の改善
- サブスクリプションバナーの改善
- ゲストポータルアクセスで利用できるSMSプロバイダの追加

## Marvis

- Marvis Actionと連動したアラートの詳細
- アノマリー(異常)の詳細ページのサーバ情報の表示
- Marvisクエリー言語検索の改善
- 対話インタフェースアシスタント機能の改善

# 本リリースで追加された機能一覧(続き)

## Wired Assurance

- オン・デマンド スナップショット
- EVPNの表示内容の改善
- 複数VLANの表示
- QFX10kのサポート

## WAN Assurance

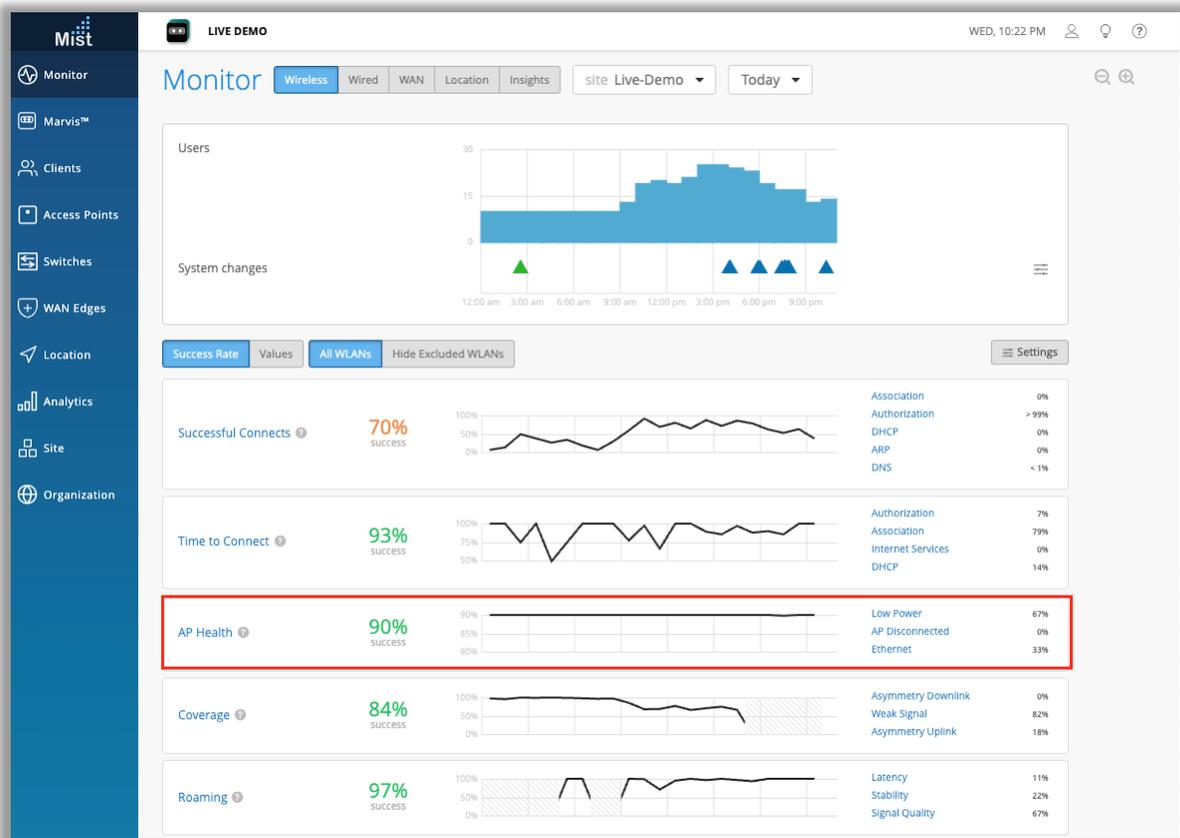
- SRXのアップグレードおよびスナップショット
- SSRのテストツールサポート
- SSRデバイス向けカスタムアプリSLE

## Mist Edge

- SLEビューにMist Edgeの詳細情報を追加
- Mist Edgeイベント

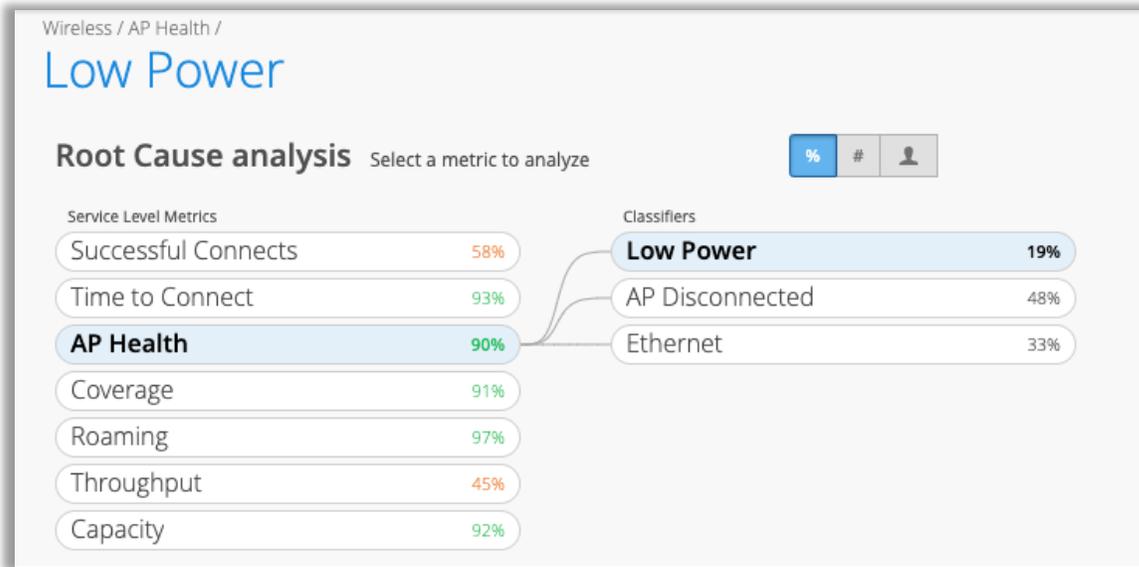
# Simplified Operation

# APヘルスSLE



- これまでの「APアップタイムSLE」を「APヘルスSLE」に変更し、関連する分類子およびサブ分類子にも新しいメトリックが追加されました
- 注： APIの新しいSLEメトリック名は「ap-health」であることに注意してください。古いSLEメトリック名「ap-availability」は、将来のリリースで廃止される予定です

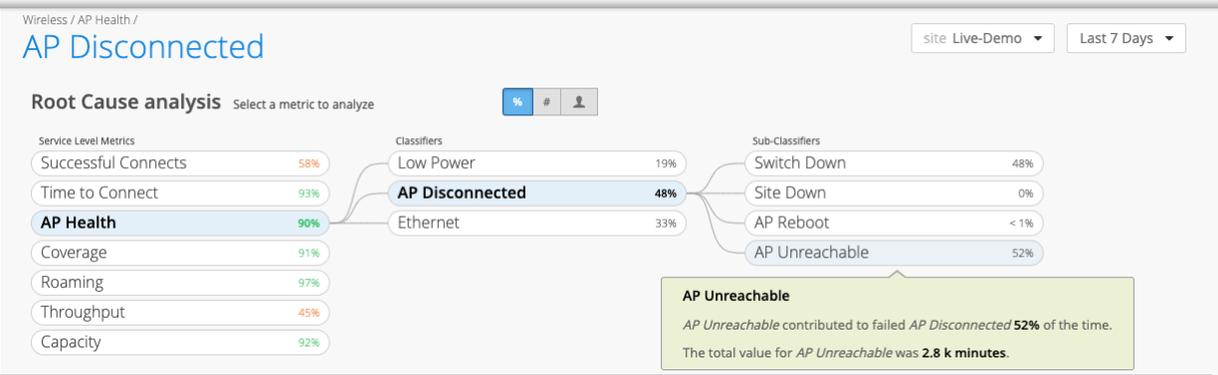
# APヘルスSLE(続き)



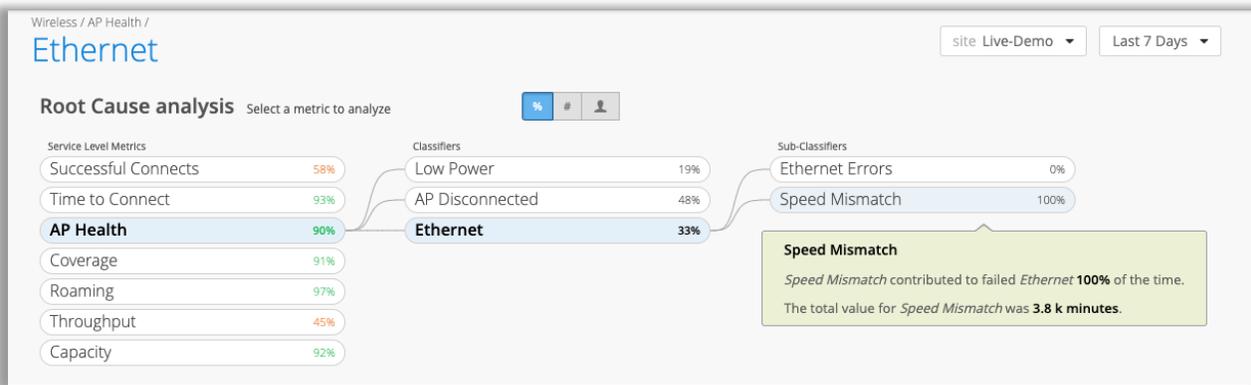
- 左の図は分類子「低電力状態」を表示しています

# APヘルスSLE(続き)

- 左の図は分類子「APの切断」とその下のサブ分類子を表示しています
- サブ分類子の種類は以下のとおりです
  - AP到達不能
  - サイトダウン
  - スイッチダウン
  - APの再起動



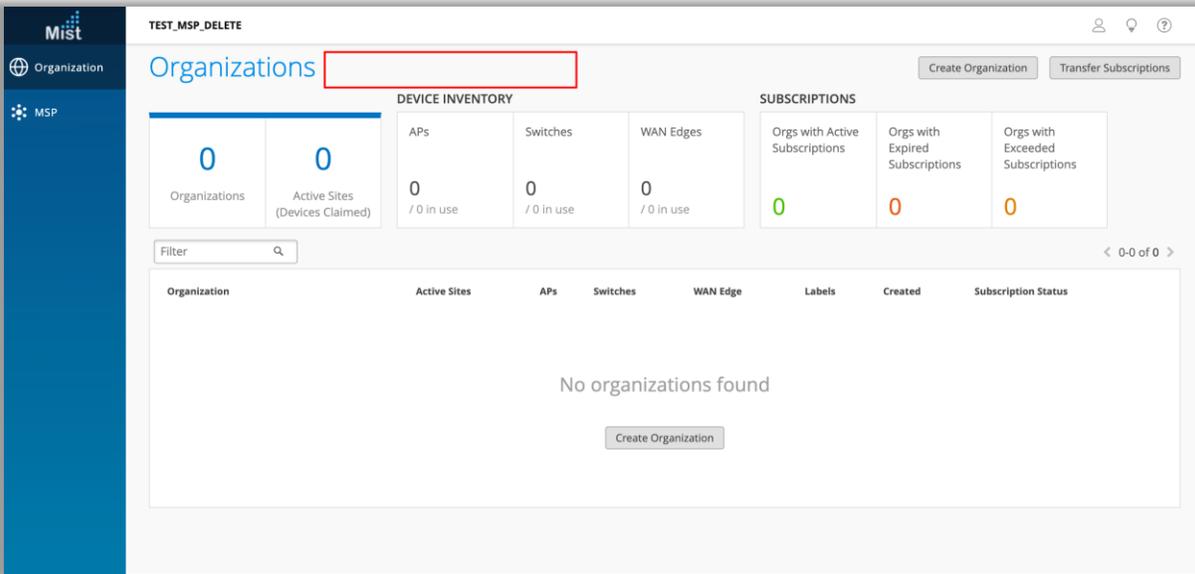
# APヘルスSLE(続き)



- 左の図は分類子「イーサネット」とその下のサブ分類子を表示しています
- サブ分類子の種類は以下のとおりです
  - 速度の不一致
  - イーサネットエラー

# MSP階級の導入

「サービスレベル」タブがない「ベーシックレベル」のMSPの例



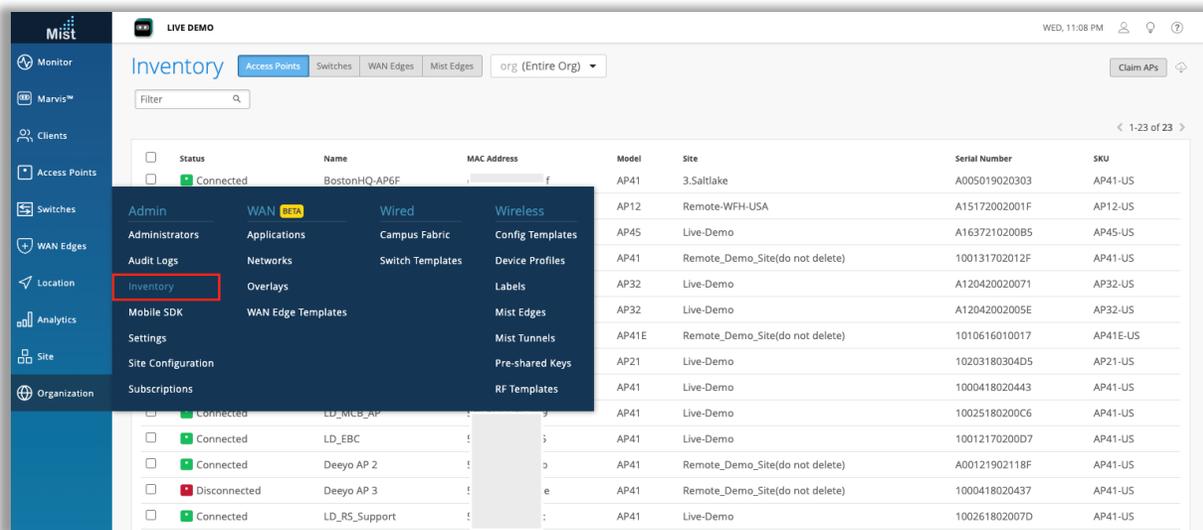
- MSPダッシュボードがアップデートされ、「ベース」「アドバンスド」という異なるMSP階級に対応しました
- 「サービスレベル」タブは、プレビューとして一時的にすべての「ベース」MSPに提供されていましたが、現在は「アドバンスド」MSPのみに制限されています
- 今後のリリースでは、MSPからのサポートチケット管理など、「アドバンスド」MSP層向けのサポートを追加する予定です

すべてが閲覧可能な「アドバンスレベル」のMSPの例

The screenshot shows the Mist MSP interface for an 'Advanced Level' MSP. The 'Organizations' page has a sidebar with 'Organization' and 'MSP' tabs. The main content area features a 'Service Levels' tab selected. A table below shows SLE metrics for various organizations. The table has columns for Organization, Active Sites, Marvis Actions, Overall Service, Time to Connect, Successful Connect, Coverage, Roaming, Throughput, Capacity, AP Health, Overall Service, and WAN. The data is as follows:

Organization	Active Sites	Marvis Actions	Overall Service	Time to Connect	Successful Connect	Coverage	Roaming	Throughput	Capacity	AP Health	Overall Service	WAN
SimulatedQATestbedProduction	1	0	78%	67%	82%	91%	100%	0%	100%	100%	--	--
[MIST CSQA]-THE TRUE Mist Office [PRODUCTION]	14	11	80%	86%	89%	100%	75%	64%	100%	46%	--	--
[MIST CSQA] Cupertino Lab - PRODUCTION	3	1	82%	100%	100%	100%	100%	0%	71%	100%	--	--
[MIST CSQA] - Dual 5G	1	1	100%	--	--	--	--	--	--	100%	--	--
CSQA - Amazon - Custom Bucket	0	0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
CSQA - Google - Auto-Provisioning	0	0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
CSQA - Mist - Alarms	0	0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
CSQA - Mist - Location Testbed	1	0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
CSQA - Mist - Marvis Action Dashboard	0	0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
CSQA - Mist - Site Variables	0	0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
CSQA - Mist - SSO	0	0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--
CSQA - Mist - SSO	0	0	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# インベントリ管理ページの改善



- インベントリ登録されたデバイスのうち、サイトにアサインされているデバイスをクリックしてデバイスの詳細な情報を表示するページへ移動することができるようになりました
- Organization > Inventoryを選択するとインベントリページを表示できます

# アクセスポイントのリスト表示の改善

Access Points

6 Access Points, 6 Wireless Clients, 4 AP41, 2 AP43

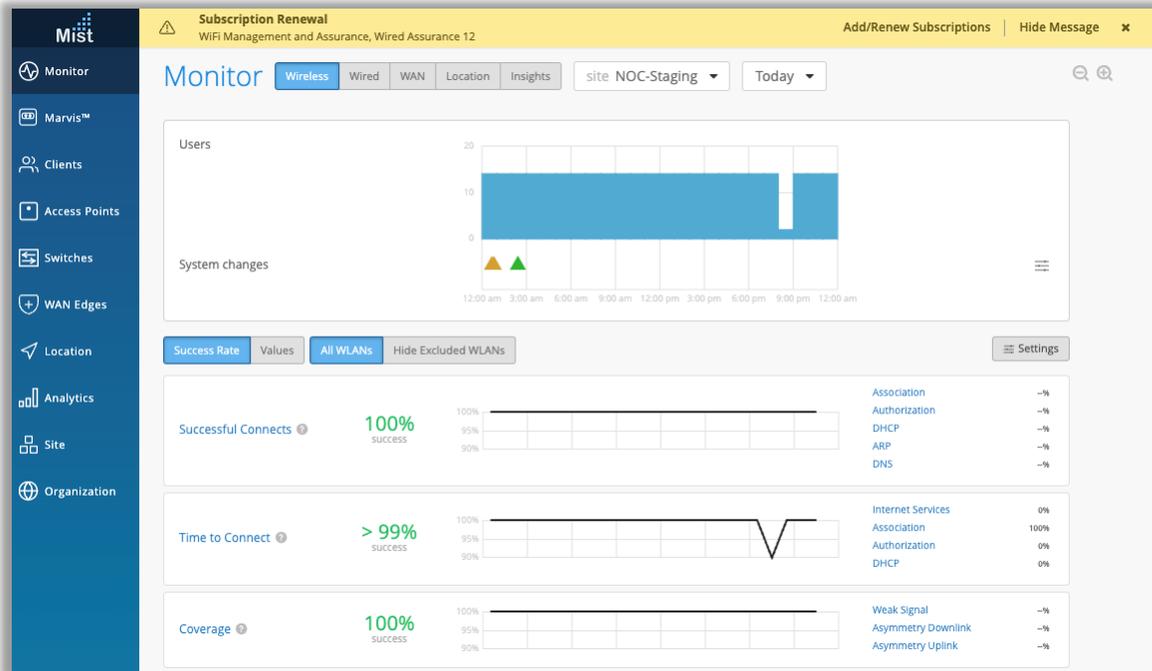
50% Connection Status, 100% VLANs, 100% Version Compliance

Status	Name	MAC Address	Site	Version	Model	IP Address	External IP Address	No. Clients	2.4 GHz Clients	5 GHz Clients	Netmask	Netmask v6	Uptime	Labels
Disconnected	AP43_2		NOC-Staging	0.10.24070	AP43	192.168.1.169	98.37.124.8	0	0	0	255.255.255.0 /64		0	
Connected	AP43_1		NOC-Staging	0.10.24070	AP43	192.168.1.176	98.37.124.8	2	1	1	255.255.255.0 /64		41d 11h 47m	
Invalid configuration	AP41_bottom		NOC-Staging	0.10.24070	AP41	10.2.18.255	99.0.86.164	0	0	0	255.255.192.0 /64		0	
Connected	JonDesk		NOC-Staging	0.10.24070	AP41	10.2.17.141	99.0.86.164	2	0	2	255.255.192.0 /64		22h 35m	
Disconnected	AP41_top		NOC-Staging	0.5.17562	AP41	10.2.20.131	99.0.86.164	0	0	0	255.255.192.0 /64		0	
Connected	Office NOC AP41 (glossy)		NOC-Staging	0.10.24070	AP41	10.2.19.100	99.0.86.164	0	0	0	255.255.192.0 /64		13d 13h 37m	

- APリストとAP詳細ビューに、ネットマスク（IPv4）およびネットマスク v6（IPv6）の情報を追加しました
- AP をネットマスクでソートおよびフィルタリングすることができます
- APリストページのテーブル設定ボタンで「ネットマスク」「ネットマスク v6」を選択するとリストに表示されます

Status	
Status	Connected
DHCP Server	10.2.1.1
IP Address (vlan1)	10.2.17.141/18,fe80:0:...
Netmask / Netmask v6	255.255.192.0/64
Gateway	10.2.1.1
Primary DNS	8.8.8.8
Secondary DNS	8.8.4.4
External IP Address	99.0.86.164
No. Clients	1
Uptime	22h 37m
Last Seen	11:25:40 PM, Jun 8

# サブスクリプションバナーの改善



- サブスクリプションの有効期限が切れた際に表示されるバナーの「サブスクリプションの追加／更新」のリンクをクリックすると、サブスクリプションを管理または更新できるページに直接移動するようになりました
- xボタンをクリックすると、ログインセッションの間バナーが非表示になります
- 「メッセージを隠す」リンクをクリックすると、管理者はあらかじめ設定した期間、ブラウザでバナーを表示しないようにすることができます
- Wired Assurance のサブスクリプションが終了すると、スイッチページにはジュニパースイッチがMist からアクセスできなくなったことを示す警告バナーが表示され、管理者がどのような措置を取ることができるかが示されます
- スイッチは、いくつかの基本的な統計情報と、サブスクリプションが更新されない場合にデバイスをリリースできるオプションなど、まだ限定的なアクセスが可能な状態になっています

# ゲストポータルアクセスで利用できるSMSプロバイダの追加

Guest Portal Options

Form Fields Customize Label Customize Layout **Authorization**

Twilio Account SID is required

**Authorization Options**  
Users will be able to sign in with any of the selected authorization methods. If none are selected users may sign in without authorization.

Passphrase  [Reveal](#)

Authentication code via Email

Authentication code via Text Message

Free through cell provider

Paid service

Twilio Account SID

Twilio Auth Token

Twilio Phone Number

Twilio Phone Number  +15555555555

Validate Connection  +15555555555

(Add phone number of the recipient to receive validation SMS)

Sponsored Guest Access

Google Sign In

Facebook Sign In

Amazon Sign In

Microsoft Sign In

Azure Sign In

[Preview Guest Portal](#)

- ゲストポータルログインで利用できるSMSプロバイダを追加しました
- 追加されたプロバイダは以下のとおりです
  - Broadnet
  - Clickatell
  - Gupshup
  - Puzzel
- これらのプロバイダーでSMSアクセスを設定するには、WLANページに移動し、ゲストポータルWLANを追加します
- 詳細はこちらをご覧ください：  
<https://www.mist.com/documentation/mist-guest-portal>
- 「テキストメッセージによる認証コード」を選択し、「有料サービス」ドロップダウンで、リストから希望のSMSプロバイダーを選択できます
- 携帯電話会社を使用する無料オプションと、Twilioや追加のプロバイダなどの有料サービスを区別して表示しています

# Marvis

# Marvis Actionと連動したアラートの詳細

## AP Offline ActionのWebhookペイロードの例

```
{
  "topic": "alarms",
  "events": [
    {
      "_internal": {
        "alarmtemplate": {
          "delivery": {
            "additional_emails": [
              "abcdef@juniper.net"
            ],
            "enabled": true,
            "to_org_admins": true,
            "to_site_admins": true
          },
          "rules": {
            "ap_offline": {
              "enabled": true
            }
          }
        },
        "site_info": {
          "alarmTemplateId": "055e68e4-ba52-48d3-9ddf-936bXXXXXXXX",
          "id": "8XXXXXXXX-4432-ac1b-XXXXXXXX",
          "name": "NOC-Staging",
          "org": "9747a50a-2XXXXXXXXXXXXXXXX",
          "timezone": "America/Los_Angeles",
          "vars": {}
        }
      }
    }
  ],
}
```

```
"alert_id": "3d2e37a0-5387-3287-955b-123412341234",
"category": "ap",
"count": 1,
"details": {
  "action": "check_disconnected_ap",
  "category": "ap",
  "status": "open",
  "symptom": "ap_disconnect"
},
"email_content": {
  "disconnect_reason": "locally_offline",
  "impacted_ap": [
    "JonDesk"
  ],
  "impacted_ap_count": 1,
  "status": "open"
},
"group": "marvis",
"id": "3d2e37a0-5387-3287asdf23fasdf5ef2d47",
"impacted_entities": [
  {
    "entity_mac": "XXXXXXXXXXXX",
    "entity_name": "JonDesk",
    "entity_type": "ap"
  }
],
"impacted_entity_count": 1,
"last_seen": "2022-06-07T04:53:31",
"org_id": "9747a50a-23f8-4ca5-83c4-XXXXXXXXXXXX",
"org_name": "[MIST CSQA] Cupertino Lab - STAGING",
"root_cause": "locally_offline",
"severity": "critical",
"site_id": "8d2e354a-8340-4432-ac1b-eXXXXXXXX",
"site_name": "NOC-Staging",
"status": "open",
"suggestion": "check_disconnected_ap",
"timestamp": 1654578242.7112896,
"type": "ap_offline"
}
```

- Marvis Actions Webhooks を改良し、受信するペイロードにより多くの関連情報を提供するようになりました
- Marvis Actions の Webhooks で提供される詳細情報は以下のとおりです
  - ポートフラップ：スイッチ名 & MACアドレス、ポート、接続クライアント名/MACアドレス
  - ネゴの不一致：スイッチ名、MACアドレス、不一致のあるポート
  - 異常検出による接続障害：サーバーIPアドレス（802.1X用）またはWLAN（PSK用）名、影響を受けるWLAN、障害理由
  - スコープを含む接続障害：スコープ（組織、サイト、サーバー、AP、WLAN）、エンティティ名（サーバー、AP、WLAN）
  - VLAN の欠落：スイッチ、AP名、MACアドレス、ポート、欠落したVLAN ID
  - スイッチ ケーブル不良：スイッチ名、MACアドレス、不良ケーブルがあるポート
  - APオフライン：スイッチ、AP名、MACアドレス、ポート、オフラインの理由
  - AP の不良ケーブル：スイッチ、AP名、MACアドレス、ポート
  - 継続的に失敗しているクライアント：クライアント名（既知の場合）/MACアドレス、WLAN（無線用）、スイッチ名 + ポート（有線用）障害理由

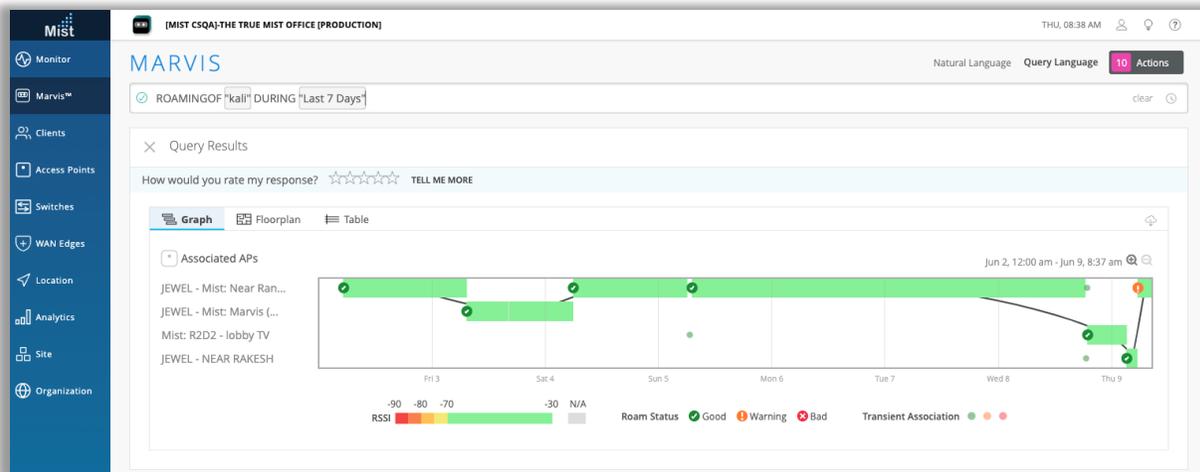
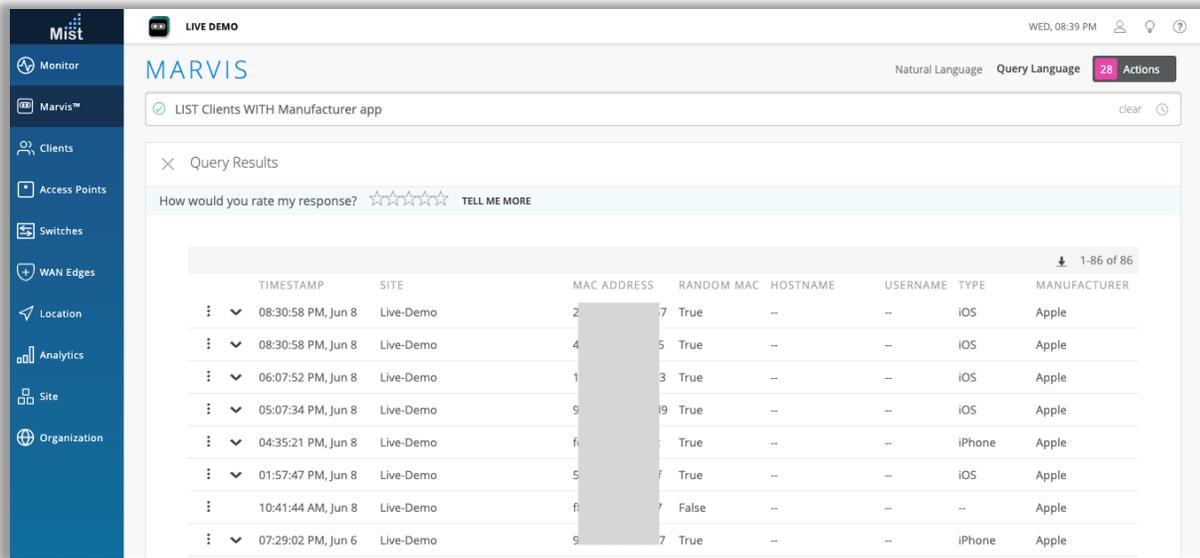
# アノマリー(異常)の詳細ページのサーバ情報の表示



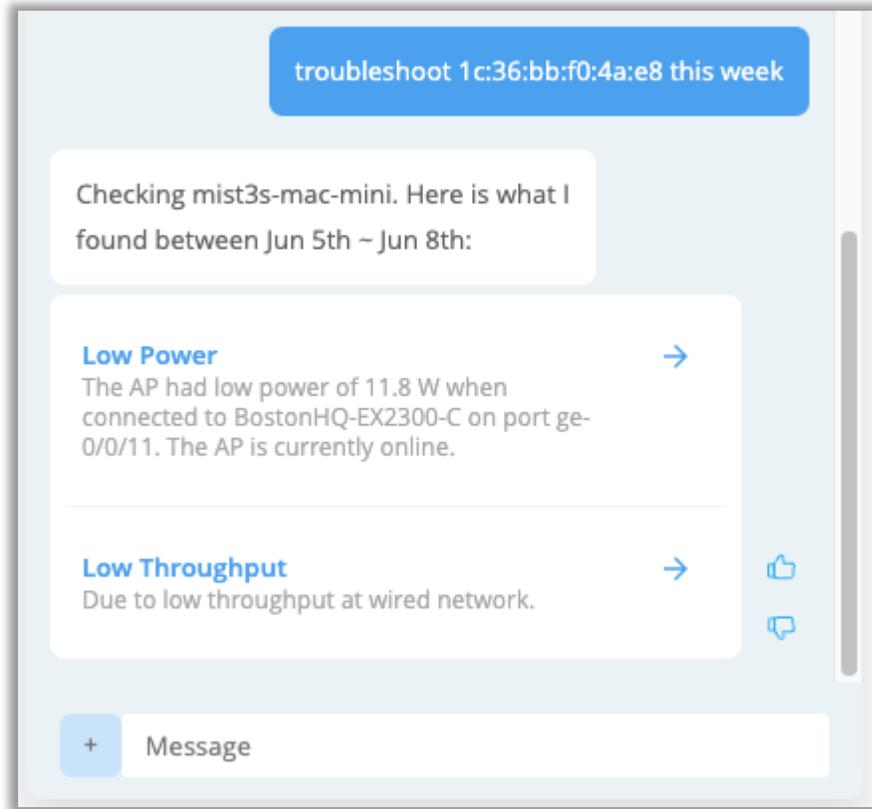
- サーバとの相関が考えられる接続障害は、アノマリー(異常)検出の詳細カードに関連情報が表示されるようになりました
- これは、原因セクションにバブルとして表示され、サーババブルを選択すると、詳細セクションにサーバリストが表示されます
- サーバの相関は、DHCPサーバ、DNSサーバ、およびRadiusサーバの障害アクションでのみ表示されます

# Marvisクエリ言語検索の改善

- Marvisクエリ言語を使用しクライアントを検索する際に、部分テキスト、ホスト名、メーカー名で検索することができるようになりました
- “LIST Clients WITH <Filter Type>”や“RANK <Object> BY ClientCount”などのクエリを使用することができます
- クエリ言語検索を使用するには、Marvisのサイドバーに移動し、[クエリ言語]を選択してください
- 左上図では、メーカー名に「app」が含まれるクライアントをすべてリストアップする例を示します
- ROAMINGOF <Client> クエリが改良され、直近の1000イベントのローミンググラフのみを表示するのではなく、選択した期間のWiFiクライアントの全ローミング履歴を表示できるようになりました



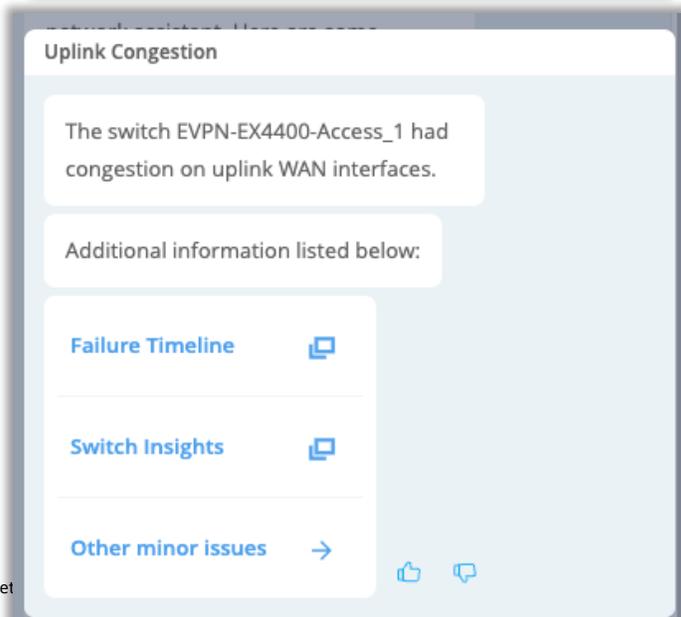
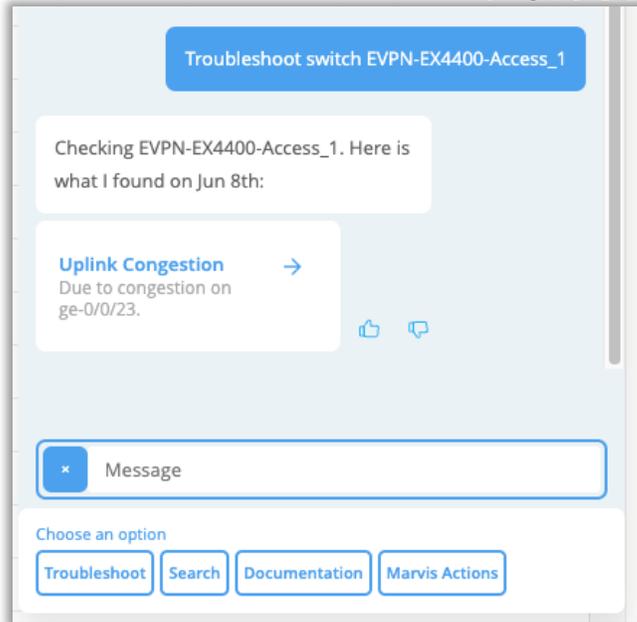
# 対話インタフェースアシスタント機能の改善



## 有線クライアントのトラブルシューティング

- Marvis に有線クライアントのトラブルシューティングを依頼し、有線クライアントが経験した接続障害、ポートヘルスの問題、およびスイッチヘルスのイベントを見つけることができるようになりました

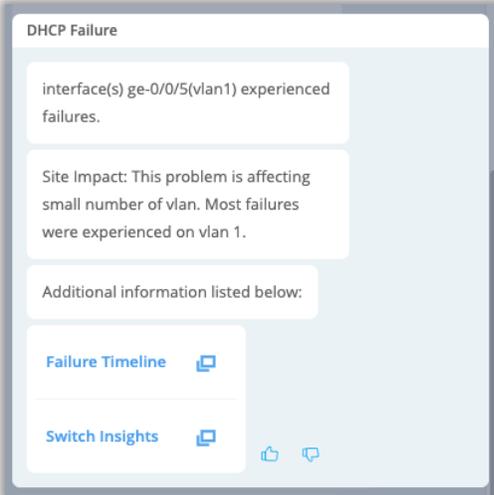
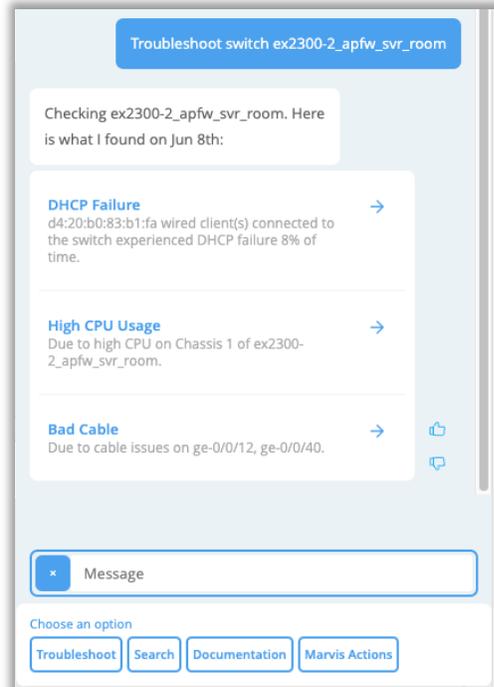
## 対話インタフェースアシスタント機能の改善(続き)



### スイッチのトラブルシューティング – 一次切り分け

- Marvis Conversational Assistant でスイッチをトラブルシューティングすると、一次切り分けレベルのトラブルシューティングの詳細が直ちに表示されるようになり、ウィンドウでさらに情報を探す手間が省かれます
- 複数の問題があるスイッチの場合、最も多い問題が優先的に表示され、その他のアクティブな問題は [その他のマイナーな問題] をクリックすることで見つけることができます
- 左図の例では、ポート ge-0/0/23 でアップリンク輻輳の問題があるスイッチをトラブルシューティングしており、これはこのスイッチの主要な問題であるため、最初のレベルに表示されます
- 「アップリンクの輻輳」をクリックすると、関連するどのページに移動するかを選択することができます

# 対話インタフェースアシスタント機能の改善(続き)

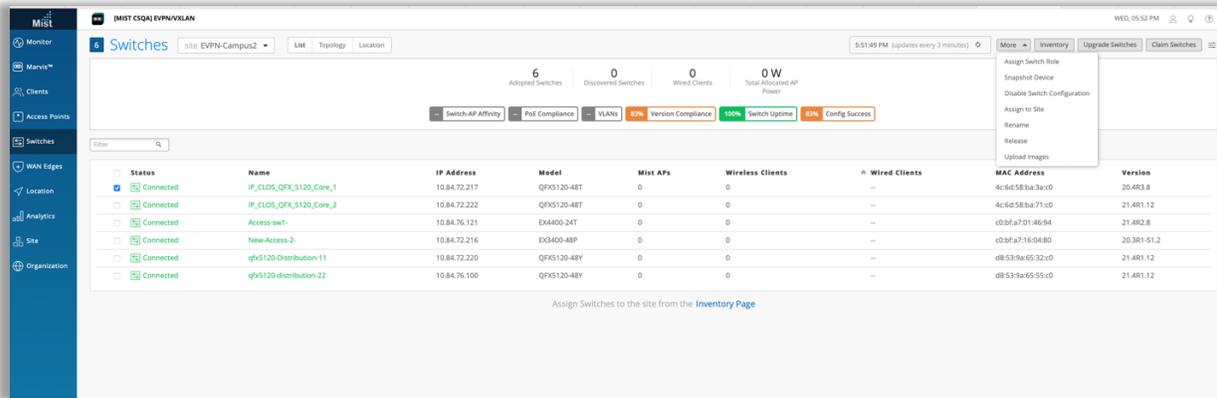


## スイッチの接続に関する問題の表示

- Marvis対話型アシスタントでスイッチのトラブルシューティングを行うと、そのスイッチの有線クライアントが経験している接続の問題も把握できます
- 左図の例では、サイトのスイッチをトラブルシューティングし、最初のレベルの詳細で、有線クライアントがスイッチで DHCP 障害を経験していることが判明しています
- 詳細をクリックすると、2階層目に DHCP障害に関する追加の詳細が表示され、ここからMarvisに障害のタイムラインまたはスイッチインサイトページのいずれかを表示させ、問題をさらに掘り下げることができます

# Wired Assurance

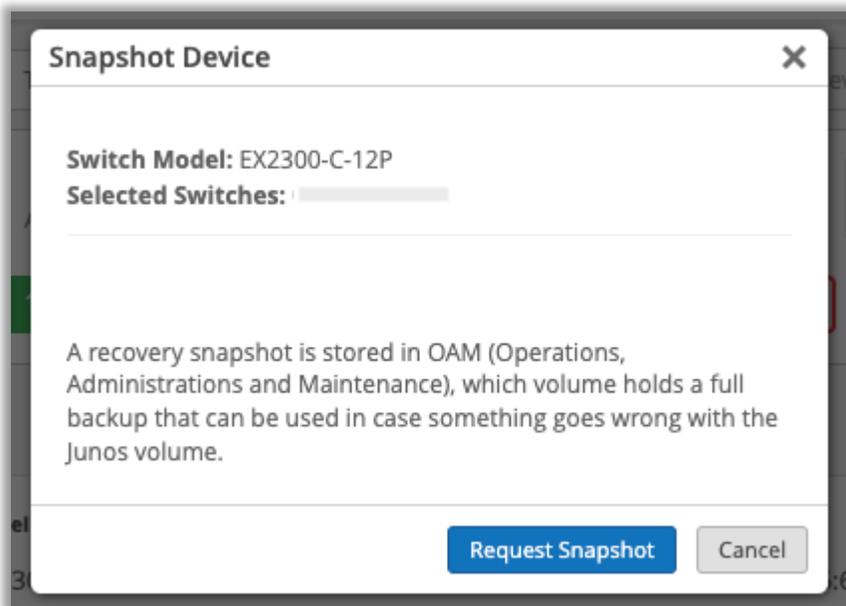
# オン・デマンド スナップショット



The screenshot shows the Mist Switches management interface. At the top, there are statistics for Adopted Switches (6), Discovered Switches (0), Wired Clients (0), and Total Allocated AP Power (0 W). Below this, there are filters for Switch-AP Affinity, Port Compliance, VLANs, Version Compliance, Switch Uptime, and Config Success. A table lists several switches with columns for Status, Name, IP Address, Model, Mist APs, Wireless Clients, Wired Clients, MAC Address, and Version. A dropdown menu is open over the table, showing options: Assign Switch Role, Snapshot Device, Disable Switch Configuration, Assign to Site, Rename, Release, and Upload Images.

Status	Name	IP Address	Model	Mist APs	Wireless Clients	Wired Clients	MAC Address	Version
Connected	IP_CLOSE_QFX_S120_Core_1	10.84.72.217	QFX120-4BT	0	0	--	Ac:6d:58:ba:3a:c0	20.4R3.8
Connected	IP_CLOSE_QFX_S120_Core_2	10.84.72.222	QFX120-4BT	0	0	--	Ac:6d:58:ba:71:c0	21.4R1.12
Connected	Access-sw1-	10.84.76.121	EX4400-24T	0	0	--	c0:bf:a7:01:a6:94	21.4R2.8
Connected	New-Access-2-	10.84.72.216	EX3400-48P	0	0	--	c0:bf:a7:16:04:80	20.3R1-S1.2
Connected	qfx120-Distribution-11	10.84.72.220	QFX120-4BY	0	0	--	d8:53:9a:65:32:c0	21.4R1.12
Connected	qfx120-distribution-22	10.84.76.100	QFX120-4BY	0	0	--	d8:53:9a:65:55:c0	21.4R1.12

- EX & SRXの対応機種を対象に、オンデマンドスナップショットの提供を開始しました
- リカバリースナップショットはOAM（Operations, Administrations and Maintenance）に保存され、そのボリュームには、Junosのボリュームに何か問題が発生した場合に使用できるフルバックアップが保存されています
- 本機能は、リストからスイッチを選択し、ドロップダウン・メニューから Snapshot Deviceを選択することで表示されます



# EVPNの表示内容の改善

The screenshot displays the Mist network management interface. On the left, a navigation sidebar includes options like Monitor, Marvis, Clients, Access Points, Switches, WAN Edges, CBRS, Location, Analytics, Site, and Organization. The main area shows a network topology with a 'Collapsed Core' section containing two EVPN devices (EVPN-EX4400\_Core\_1 and EVPN-EX4400\_Core\_2) and an 'Access' section with two devices (EVPN-EX4400-Access\_1 and EVPN-EX4400-Access\_2). A tooltip for EVPN-EX4400-Access\_2 provides the following details:

- MAC Address: c0:bf:a7:01:fe:20
- Serial: ZG4320440041
- Model: EX4400-24MP
- Status: connected
- Site: Live-Demo
- Router ID: 192.168.1.10

On the right, a configuration panel for EVPN-EX4400\_Core\_2 shows:

- MAC Address: c0:bf:a7:01:fd:a0
- Model: EX4400-24MP
- Status: connected
- Site: Live-Demo
- Router ID: 192.168.1.2

Below this, a 'VLANs' table is shown:

ID	IP Address	Name
100	10.10.10.2	VLAN100

Two connection tables are also present:

**Connections to Collapsed Core**

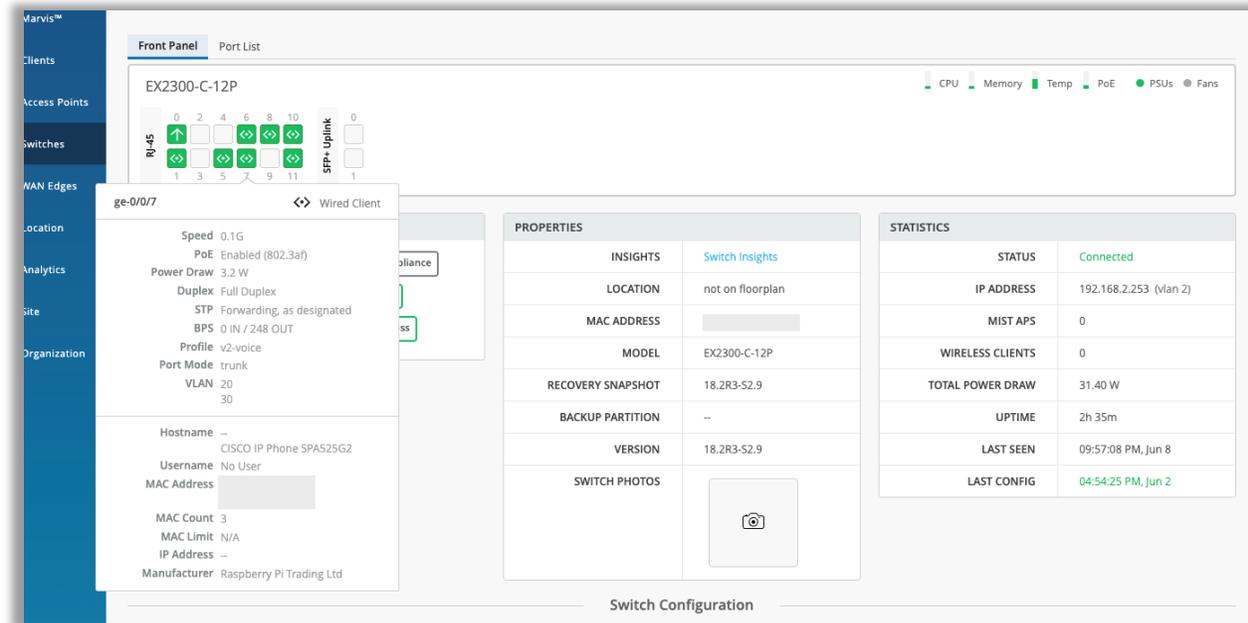
Switch	RX Bytes	TX Bytes	Link
EVPN-EX4400_Core_1	0 B	0 B	Down

**Connections to Access**

Switch	RX Bytes	TX Bytes
EVPN-EX4400-Access_2~	199.9 MB	271.1 MB
EVPN-EX4400-Access_1	200.6 MB	271.1 MB

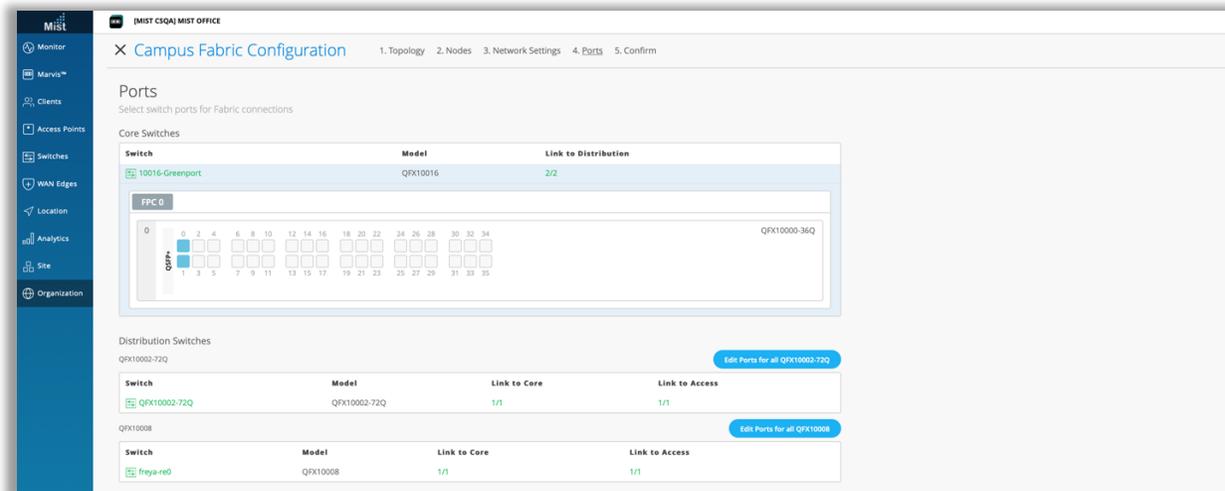
- EVPNトポロジの下で異なるデバイス間のリンク状態と接続の詳細を表示できるようになりました
- これらの詳細は、キャンパスファブリックビュー（Organization > Wired > Campus Fabric）でEVPNデバイスの上にカーソルを移動させることで表示されます

# 複数VLANの表示



- フロントパネル、ポートリスト & 有線クライアントビューでトランクインターフェイスの複数のVLANを表示することができるようになりました
- 左図はフロントパネル表示の例を表示しています
- 複数のVLANを持つポートにカーソルを合わせると、詳細カードに全リストが表示されます

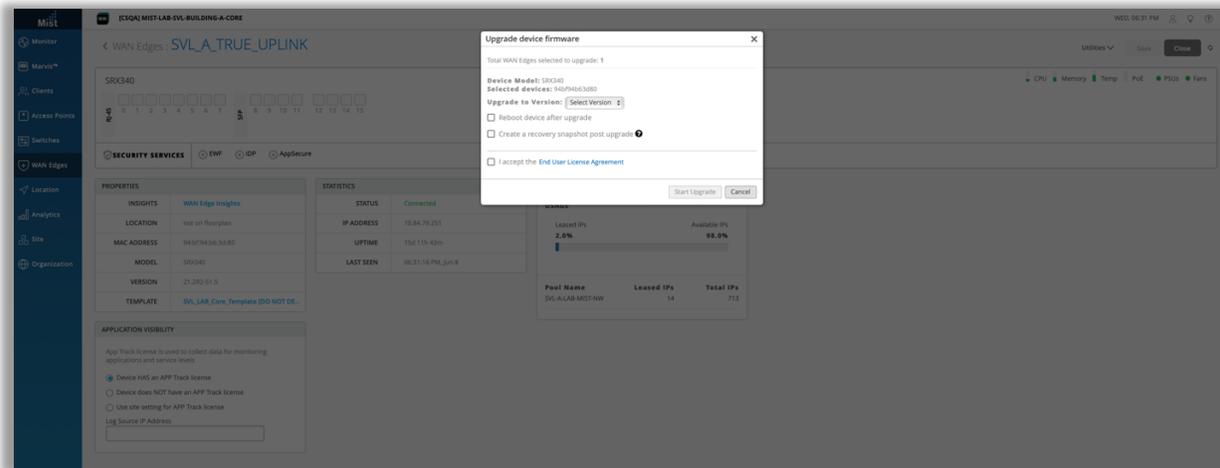
# QFX10kのサポート



- Wired AssuranceおよびEVPN-VXLAN対応機器にQFX10008, QFX10016が追加されました

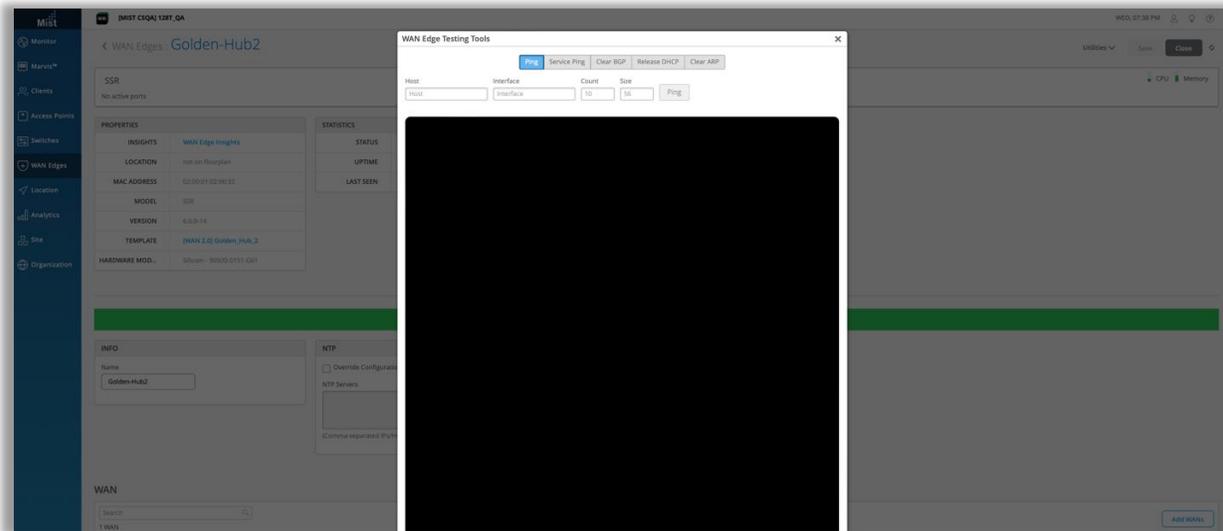
# WAN Assurance

# SRXのアップグレードおよびスナップショット



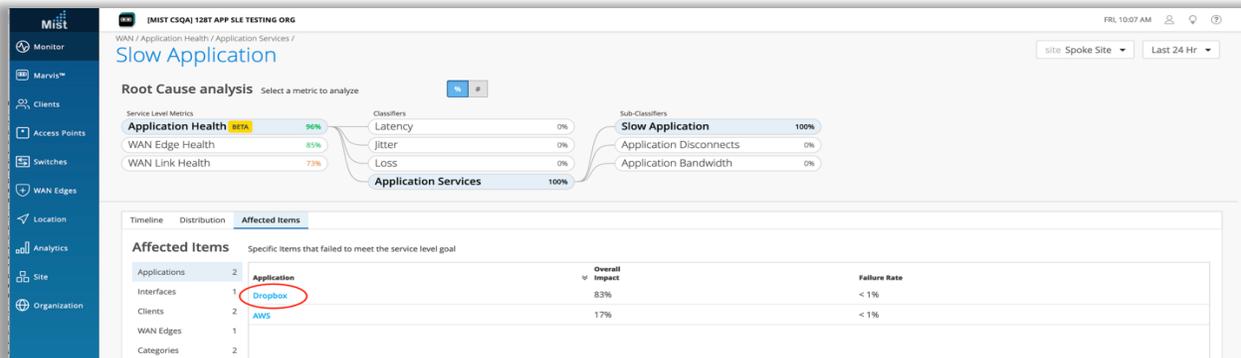
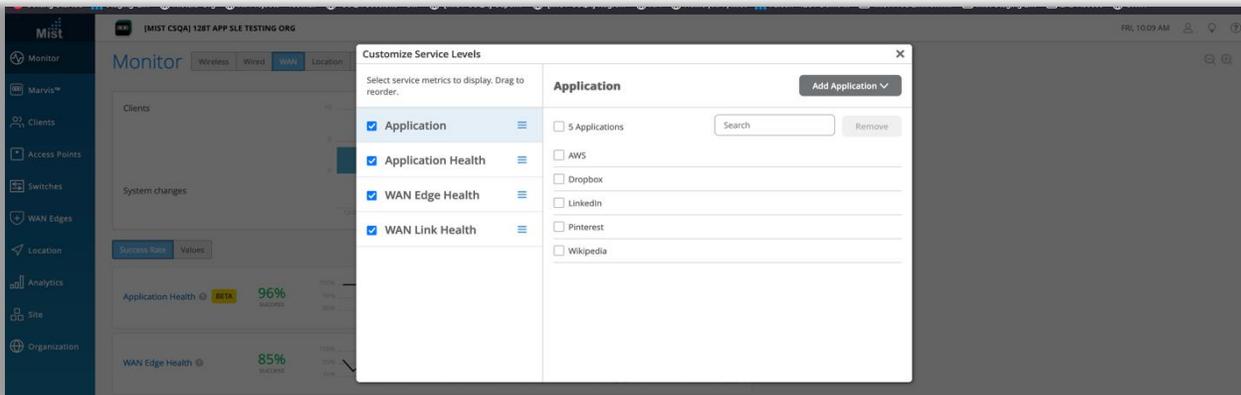
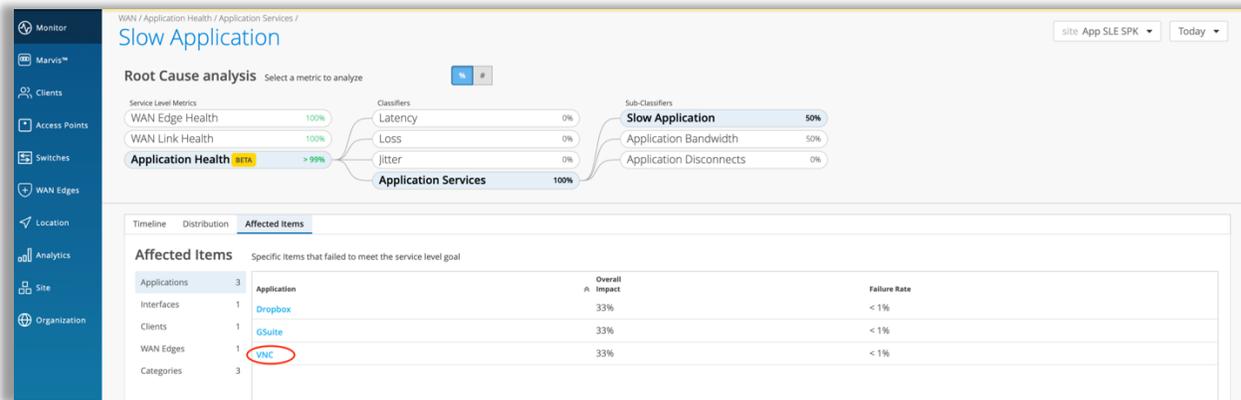
- JTAC推奨リリースへのアップグレードをGUIから直接行えるようになりました
- スナップショットオプションもサポートされているSRXモデルで利用可能です

# SSRのテストツールサポート



- SSRデバイスのユーティリティメニューからPing、Service Ping、Clear BGP、Release DHCP、Clear ARPなどのテストを行うことができます
- ご注意：本機能はWAN Assurance2.0でのみ利用可能です
- アクセスについては、当社のサポートチームにお問い合わせください

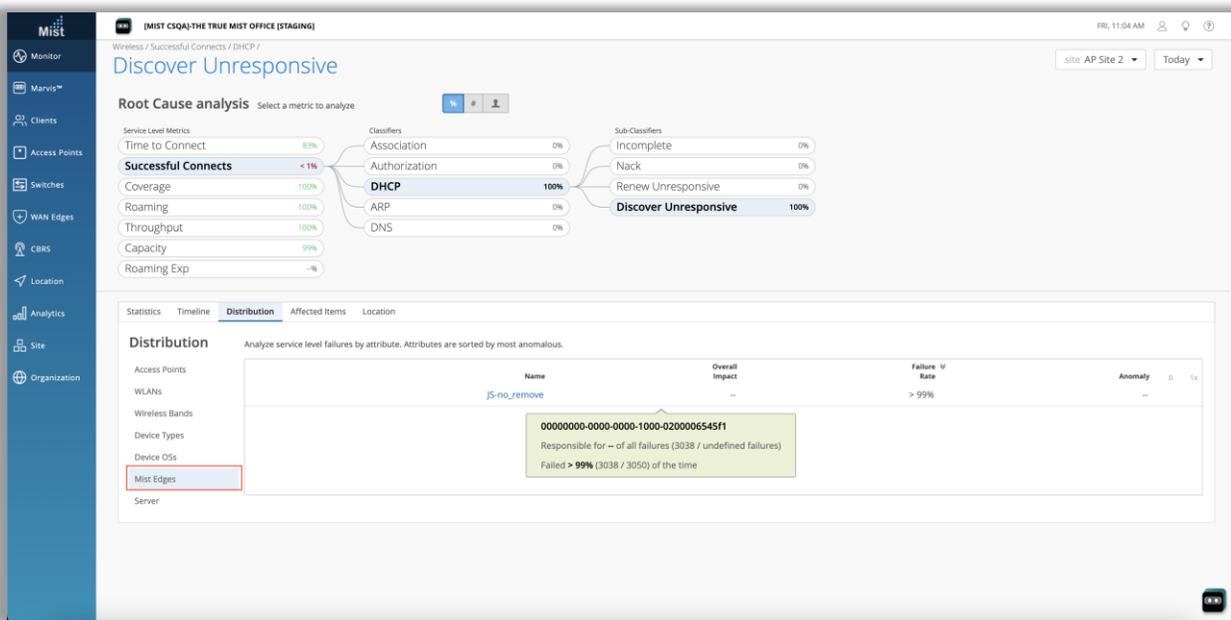
# SSRデバイス向けカスタムアプリSLE



- WAN1.0デバイスでカスタムアプリSLEが使用可能になりました
- SSRコンダクターの「サービス」でカスタムアプリを定義します
- 定義されたアプリケーションが通信の影響を受ける場合、WANアプリSLEは対応するサブ分類子と影響を受けるクライアントリストを表示します
- 選択した定義済みアプリをWANアプリリストに追加することもできます

# Mist Edge

# SLEビューにMist Edgeの詳細情報を追加



- Successful connect SLE とTime to connect SLE の詳細を表示すると、各サブ分類子のセクションの下にMist Edge タブが表示されるようになりました
- これにより、Mist Edge デバイスがこれらの SLE に影響を与えているケースをより深く理解することができます

# Mist Edgeイベント

### Webhooks

Enable

Name required

URL required

Secret

Streaming API

- Location Coordinates
- Zone Entry/Exit Events
- Virtual Beacon Entry/Exit Events
- Raw Data for Assets - RSSI & Payload
- Alerts
- Device Events
- Proximity Zones
- Client Sessions
- Client Join
- Audits
- Device Status
- Occupancy Alerts
- Mist Edge Events
- SDK Client Scan Data

- Mist Edgeのポート状態やリンク状態が変化するとき、またLACPポートがLACPから外れた際にイベントが生成されるようになりました
- これらのイベントはMist Edge stats APIで閲覧可能で、Webhookのペイロードとして受信することも可能です(今後のリリースで UI にも公開される予定)
- Mist EdgeのWebhookを有効にするには、Organization > Admin > Site Configuration の Webhooks 設定で、Mist Edge オプションを選択してください

Thank you

---

JUNIPER   
driven by Mist AI™